

1. 事務事業の目的・概要

事務事業担当課長	薬事衛生課長 柳 俊徳	電話番号	0852-22-5257
----------	-------------	------	--------------

事務事業の名称	在宅医療の推進事業		
目的	(1) 対象	薬局	
	(2) 意図	薬局が在宅医療に携わることを推進する。	
事業概要	各薬局の在宅医療への取組状況等について、医療機関等へ周知を図る。		

2. 成果参考指標

成果参考指標名等		年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位
1	指標名	在宅患者訪問薬剤管理指導料の算定回数の伸び率	目標値	5.0	5.0	5.0	5.0	%
	式・定義	(当年の算定回数-前年の算定回数)÷前年の算定回数×100	取組目標値					
			実績値					
			達成率	-	-	-	-	%
2	指標名		目標値					
	式・定義		取組目標値					
			実績値					
			達成率	-	-	-	-	%

3. 事業費

	前年度実績	今年度計画
事業費(b) (千円)	3,997	300
うち一般財源 (千円)	0	0

4. 改善策の実施状況

前年度の課題を踏まえた改善策の実施状況	③改善策を検討中
---------------------	----------

5. 評価時点での現状 (客観的事実・データなどに基づいた現状)

患者を在宅医療に移行させたい病院の医師、在宅医療を実施する診療所の医師、患者の看護にあたる家族又は訪問介護を推進しようとする者にとって、どの薬局がどのようなサービスを提供し得るのか知られていない。

6. 成果があったこと (改善されたこと)

地域別に、東部版、中部版、西部版、計3種類の冊子を作成し、病院及び福祉施設へ配布した。

7. まだ残っている課題 (現状の何をどのように変更する必要があるのか)

- ①困っている「状況」  
在宅医療への移行が進まない。
- ②困っている状況が発生している「原因」  
在宅医療に携わる薬局が少なく、どの薬局がサービスを提供し得るかわかりにくい。
- ③原因を解消するための「課題」  
在宅医療に携わる余裕を生むだけの薬剤師数の確保と医療機関等への情報周知

8. 今後の方向性 (課題にどのような方向性で取り組むのかの考え方)

薬剤師確保については、別事業で対応。  
医療機関等へは引き続き周知を図り、合わせてより効率的な方法を検討する。

9. 追加評価 (任意記載)